

消 防 予 第 3 号
消 防 危 第 2 号
令 和 元 年 5 月 7 日

各都道府県消防防災主管部長 }
東京消防庁・各指定都市消防長 } 殿

消 防 庁 予 防 課 長
消 防 庁 危 険 物 保 安 室 長
(公 印 省 略)

危険物の規制に関する規則及び消防法施行規則の一部を改正する省令等の
公布について（通知）

「危険物の規制に関する規則及び消防法施行規則の一部を改正する省令」（令和元年総務省令第3号）及び「平成二十六年消防庁告示第九号の一部を改正する件」（令和元年消防庁告示第1号）が本日公布されました。

今回の改正は、元号を改める政令（平成31年政令第143号）の施行に伴い、危険物の規制に関する規則（昭和34年総理府令第55号）及び消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）並びに消防法施行規則第四十四条の二第二項第二号及び別記様式第九号備考三の規定に基づく自主表示対象機械器具等に係る技術上の規格に適合するものであることを確認した試験結果に係る様式並びに試験の方法及び試験に使用した設備に関する事項（平成26年消防庁告示第9号）に定める様式について、所要の規定の整備を行うものです。

貴職におかれては、下記事項に留意の上、その運用に十分配慮されるとともに、各都道府県消防防災主管部長におかれては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対しても、この旨周知されるようお願いいたします。

記

第一 改正内容に関する事項

元号を改める政令の施行に伴い、以下の法令に定める様式について、所要の規定の整備を行うこと。

- ・危険物の規制に関する規則
- ・消防法施行規則
- ・平成二十六年消防庁告示第九号

第二 施行期日に関する事項

改正省令及び告示は、公布の日から施行すること。

(連絡先)

消 防 庁 予 防 課 担 当 : 村 田、池 田
TEL : 03-5253-7523 FAX : 03-5253-7533
消 防 庁 危 険 物 保 安 室 担 当 : 大 越、辰 川
TEL : 03-5253-7524 FAX : 03-5253-7534

元号を改める政令の施行に伴う危険物の規制に関する規則及び消防法施行規則の一部を改正する省令について

令和元年5月
消防庁予防課・危険物保安室

【概要】

元号を改める政令（平成31年政令第143号。令和元年5月1日施行。）の施行に伴い、危険物の規制に関する規則（昭和34年総理府令第55号）及び消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）に定める様式について、所要の規定の整備を行うもの。

【施行期日】

公布の日

○総務省令第三号

元号を改める政令（平成三十一年政令第四百四十三号）の施行に伴い、危険物の規制に関する規則及び消防法施行規則の一部を改正する省令を次のように定める。

令和元年五月七日

総務大臣 石田 真敏

危険物の規制に関する規則及び消防法施行規則の一部を改正する省令

（危険物の規制に関する規則の一部改正）

第一条 危険物の規制に関する規則（昭和三十四年総理府令第五十五号）の一部を次のように改正する。

様式第二十三及び様式第二十五中「カ」を「カ・ク」に改める。

(消防法施行規則の一部改正)

第二条 消防法施行規則(昭和三十六年自治省令第六号)の一部を次のように改正する。

別記様式第一号の四及び別記様式第一号の六中「~~長~~」を「~~長~~・~~中~~」に改める。

別記様式第一号の十一中「~~長~~」を削る。

附 則

この省令は、公布の日から施行する。

危険物の規制に関する規則及び消防法施行規則の一部を改正する省令 新旧対照表

○ 危険物の規制に関する規則（昭和三十四年総理府令第五十五号）

（傍線部分は改正部分）

改 正 案

現 行

様式第23（第52条、第53条関係）

危険物取扱者免状
書換・再交付申請書

申請者名 氏名	フリガナ		知事殿	申請日	年	月	日
生年月日	大・昭・平・金	年	月	日生	本籍	都道府県	
郵便番号	住所		自宅電話番号 又は携帯電話番号		勤務先等連絡先		
住所	連絡先電話番号		内線()				

○申請区分（※特種類別1～4）：種別付類別1～4のうち該当するものを○印を入れ、1～3は該当する場合は、科目名を必ず記入してください。

1 氏名	旧フリガナ	再交付理由	5 亡失
2 本籍	旧本籍	都道府県	6 滅失
3 生年月日	旧生年月日	大・昭・平・金	7 汚損
4 写真	真	日生	8 破損

※手数料欄	種類等	交付年月日	交付番号	交付知事		
	甲	昭・平・金	年	月	日	
	乙1	昭・平・金	年	月	日	
	乙2	昭・平・金	年	月	日	
	乙3	昭・平・金	年	月	日	
	乙4	昭・平・金	年	月	日	
	乙5	昭・平・金	年	月	日	
	乙6	昭・平・金	年	月	日	
	丙	昭・平・金	年	月	日	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は「外国籍」と記入すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

様式第23（第52条、第53条関係）

危険物取扱者免状
書換・再交付申請書

申請者名 氏名	フリガナ		知事殿	申請日	年	月	日
生年月日	大・昭・平	年	月	日生	本籍	都道府県	
郵便番号	住所		自宅電話番号 又は携帯電話番号		勤務先等連絡先		
住所	連絡先電話番号		内線()				

○申請区分（※特種類別1～4）：種別付類別1～4のうち該当するものを○印を入れ、1～3は該当する場合は、科目名を必ず記入してください。

1 氏名	旧フリガナ	再交付理由	5 亡失
2 本籍	旧本籍	都道府県	6 滅失
3 生年月日	旧生年月日	大・昭・平	7 汚損
4 写真	真	日生	8 破損

※手数料欄	種類等	交付年月日	交付番号	交付知事		
	甲	昭・平	年	月	日	
	乙1	昭・平	年	月	日	
	乙2	昭・平	年	月	日	
	乙3	昭・平	年	月	日	
	乙4	昭・平	年	月	日	
	乙5	昭・平	年	月	日	
	乙6	昭・平	年	月	日	
	丙	昭・平	年	月	日	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は「外国籍」と記入すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

様式第25 (第57条関係)

危険物取扱者試験受験願書

氏名		フリガナ		申請日		年 月 日	
生年月日	大・昭・平・金	年 月 日	本籍	都道府県			
郵便番号	□□□□	□□□□	自宅電話番号	勤務先等連絡先			
住所	又は携帯電話番号			連絡先電話番号		内線()	

試験日	年 月 日	※手数料欄
試験種類	甲 乙 丙 種 一 第 類	※受付欄
受験地		
甲種受験資格	火薬類製造保安責任者免状 又は火薬類取扱保安責任者 免状による試験科目免除を <input type="checkbox"/> 受ける	
科目免除	乙種危険物取扱者免状の交 付を <input type="checkbox"/> 受けている 5年以上消防団員として勤 務し、かつ基礎教育又は 専科教育の警防科を修了 した者に <input type="checkbox"/> 該当する	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は、「外国籍」と記入すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

※受験番号

様式第25 (第57条関係)

危険物取扱者試験受験願書

氏名		フリガナ		申請日		年 月 日	
生年月日	大・昭・平	年 月 日	本籍	都道府県			
郵便番号	□□□□	□□□□	自宅電話番号	勤務先等連絡先			
住所	又は携帯電話番号			連絡先電話番号		内線()	

試験日	年 月 日	※手数料欄
試験種類	甲 乙 丙 種 一 第 類	※受付欄
受験地		
甲種受験資格	火薬類製造保安責任者免状 又は火薬類取扱保安責任者 免状による試験科目免除を <input type="checkbox"/> 受ける	
科目免除	乙種危険物取扱者免状の交 付を <input type="checkbox"/> 受けている 5年以上消防団員として勤 務し、かつ基礎教育又は 専科教育の警防科を修了 した者に <input type="checkbox"/> 該当する	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は、「外国籍」と記入すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

※受験番号

○ 消防法施行規則（昭和三十六年自治省令第六号）

改正案

別記様式第1号の4（第33条の6、第33条の7）

消防士免状
申請・送付申請書

知事殿 申請日 年 月 日

申請者氏名	フリガナ		本籍	都道府県
生年月日	大・昭・平・金	年 月 日生		
郵便番号	〒		自宅電話番号 又は携帯電話番号	都府先等連絡先
住居	〒			
	連絡先電話番号 内線 ()			

○申請区分：(1)～(4)：既婚者 (5)～(8)：既婚者以外の者(6)～(8)：既婚者以外の者(9)～(11)：既婚者以外の者(12)～(14)：既婚者以外の者(15)～(17)：既婚者以外の者(18)～(20)：既婚者以外の者

書名	1 氏名	日フリガナ	氏名	5 死亡
2 本籍	旧本籍	都道府県	交付	6 減免
3 生年月日	旧生年月日	大・昭・平・金	年月 日	7 汚損
4 写真				8 破損

※手数料欄	種類等	交付年月日	交付番号	交付印事
	甲種	昭・平・金	年 月 日	
	甲1	昭・平・金	年 月 日	
	甲2	昭・平・金	年 月 日	
	甲3	昭・平・金	年 月 日	
	甲4	昭・平・金	年 月 日	
	甲5	昭・平・金	年 月 日	
	乙1	昭・平・金	年 月 日	
	乙2	昭・平・金	年 月 日	
	乙3	昭・平・金	年 月 日	
	乙4	昭・平・金	年 月 日	
	乙5	昭・平・金	年 月 日	
	乙6	昭・平・金	年 月 日	
	乙7	昭・平・金	年 月 日	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は「外国籍」と記入すること。
 3 ※の欄は、記入しないこと。

現行

別記様式第1号の4（第33条の6、第33条の7）

消防士免状
申請・送付申請書

知事殿 申請日 年 月 日

申請者氏名	フリガナ		本籍	都道府県
生年月日	大・昭・平	年 月 日生		
郵便番号	〒		自宅電話番号 又は携帯電話番号	都府先等連絡先
住居	〒			
	連絡先電話番号 内線 ()			

○申請区分：(1)～(4)：既婚者 (5)～(8)：既婚者以外の者(6)～(8)：既婚者以外の者(9)～(11)：既婚者以外の者(12)～(14)：既婚者以外の者(15)～(17)：既婚者以外の者(18)～(20)：既婚者以外の者

書名	1 氏名	日フリガナ	氏名	5 死亡
2 本籍	旧本籍	都道府県	交付	6 減免
3 生年月日	旧生年月日	大・昭・平	年月 日	7 汚損
4 写真				8 破損

※手数料欄	種類等	交付年月日	交付番号	交付印事
	甲種	昭・平	年 月 日	
	甲1	昭・平	年 月 日	
	甲2	昭・平	年 月 日	
	甲3	昭・平	年 月 日	
	甲4	昭・平	年 月 日	
	甲5	昭・平	年 月 日	
	乙1	昭・平	年 月 日	
	乙2	昭・平	年 月 日	
	乙3	昭・平	年 月 日	
	乙4	昭・平	年 月 日	
	乙5	昭・平	年 月 日	
	乙6	昭・平	年 月 日	
	乙7	昭・平	年 月 日	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は「外国籍」と記入すること。
 3 ※の欄は、記入しないこと。

別記様式第1号の6 (第33条の13関係)

消防設備士試験受験願書

申請日		年 月 日	
申請者名	フリガナ		
生年月日	大・昭・平・令	年 月 日	生 日
郵便番号	住所		本籍
住 所	〒		都 道 府 県
	〒		郵便番号
	〒		電話番号
	〒		又は携帯電話番号
	〒		勤務先等連絡先
	〒		連絡先電話番号
	〒		内線 ()

試験日	年 月 日
試験種類	甲 乙 種 一 等 種
受験地	
甲種受験資格	特種 停業以外
試験の免除	技術士等の資格による試験の免除を (受ける)
	電気工事士免状による試験の免除を (受ける)
	電気主任技術者免状による試験の免除を (受ける)
	消防設備士免状による試験の免除を (受ける)
	5年以上消防団員として勤務し、かつ、専科教育の修了したことにによる試験の免除を (受ける)

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする
- 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は、「外国籍」と記入すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。

※受験番号	
※受付欄	

別記様式第1号の6 (第33条の13関係)

消防設備士試験受験願書

申請日		年 月 日	
申請者名	フリガナ		
生年月日	大・昭・平・令	年 月 日	生 日
郵便番号	住所		本籍
住 所	〒		都 道 府 県
	〒		郵便番号
	〒		電話番号
	〒		又は携帯電話番号
	〒		勤務先等連絡先
	〒		連絡先電話番号
	〒		内線 ()

試験日	年 月 日
試験種類	甲 乙 種 一 等 種
受験地	
甲種受験資格	特種 停業以外
試験の免除	技術士等の資格による試験の免除を (受ける)
	電気工事士免状による試験の免除を (受ける)
	電気主任技術者免状による試験の免除を (受ける)
	消防設備士免状による試験の免除を (受ける)
	5年以上消防団員として勤務し、かつ、専科教育の修了したことにによる試験の免除を (受ける)

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする
- 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。ただし、外国籍の者は、「外国籍」と記入すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。

※受験番号	
※受付欄	

別記様式第1号の11 (第34条の2の3関係)

特殊消防用設備等変更承認申請書 年月日	
総務大臣 殿	
申請者 住所 氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)	
電話番号	
⑩	
下記の特殊消防用設備等について、消防法第17条の2の3第3項において準用する同法第17条の2の2第1項の規定に基づき変更の承認申請を行います。 記	
特殊消防用設備等の種別	
変更概要	
設置防火対象物	住所 名称
申請する特殊消防用設備等によって代えられる消防用設備等の種類	
変更に係る性能評価を行った機関	
性能評価日	
性能評価番号	
備考	

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

別記様式第1号の11 (第34条の2の3関係)

特殊消防用設備等変更承認申請書 平成 年月日	
総務大臣 殿	
申請者 住所 氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)	
電話番号	
⑩	
下記の特殊消防用設備等について、消防法第17条の2の3第3項において準用する同法第17条の2の2第1項の規定に基づき変更の承認申請を行います。 記	
特殊消防用設備等の種別	
変更概要	
設置防火対象物	住所 名称
申請する特殊消防用設備等によって代えられる消防用設備等の種類	
変更に係る性能評価を行った機関	
性能評価日	
性能評価番号	
備考	

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

元号を改める政令の施行に伴う平成二十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第四十四条の二第二項第二号及び別記様式第九号備考三の規定に基づく自主表示対象機械器具等に係る技術上の規格に適合するものであることを確認した試験結果に係る様式並びに試験の方法及び試験に使用した設備に関する事項）の一部を改正する件について

令和元年5月
消防庁予防課

【概要】

元号を改める政令（平成31年政令第143号。令和元年5月1日施行。）の施行に伴い、平成二十六年消防庁告示第九号（平成26年消防庁告示第9号）に定める様式について、所要の規定の整備を行うもの。

【施行期日】

公布の日

○消防庁告示第一号

元号を改める政令（平成三十一年政令第四百十三号）の施行に伴い、平成二十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第四十四条の二第二項第二号及び別記様式第九号備考三の規定に基づく自主表示対象機械器具等に係る技術上の規格に適合するものであることを確認した試験結果に係る様式並びに試験の方法及び試験に使用した設備に関する事項）の一部を次のように改正する。

令和元年五月七日

消防庁長官 黒田武一郎

様式一から様式七まで中「~~付録~~」を「~~付録~~」に改める。

附 則

この告示は、公布の日から施行する。

平成二十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第四十四条の二第二項第二号及び別記様式第九号備考三の規定に基づき自主表示対象機械器具等に係る技術上の規格に適合するものであることを確認した試験結果に係る様式並びに試験の方法及び試験に使用した設備に関する事項）の一部を改正する件 新旧対照表

様式2 令和 年 月 日

適合確認書

別添用紙A-1

自主検査対象機械器具等の種類
 型式(型式番号)又は型式番号、内装の材質(含金属部材等)、使用圧、材料又は呼び径(呼び径の形状、たて糸の材質、よこ糸の材質、縫製種類、縫製方法)

主な仕様
 たて糸の糸本数
 よこ糸の打込数

確認試験結果
 本
 山/10cm

関係条文	試験項目	試験結果		
		規定値	測定値	良否
第3条(準九ホ一又は第38条を含む。)	内径	OO~OOmm	OOmm	
第4条	表示			
第5条	子入又は合成樹脂の品質			
第7条、第9条又は第38条	切断時引張応力	13MPa以上	OOMPa	
	老朽化後の切断時引張応力	7.8MPa以上	OOMPa	
	切断時伸び	OO%以上	OO%	
	永久伸び	2.9%以下	OO%	
第8条又は第20条	内張り			
	厚さ	0.2mm以上	OOmm	
	密着状況	30N以上	OON	
第9条又は第21条	防護及び塗装			
第10条、第22条、第33条又は第40条	長さ	表示100~110	OO%	
第11条、第23条又は第41条	質量	表示100g以下	OOg/m	
第12条、第24条、第34条又は第42条	耐圧試験	まっすぐにした状態で折り曲げた状態	OOMPa	
第13条、第25条又は第43条	伸び	10%以下	OO%	
第14条、第26条又は第44条	伸び	10%以下	OO%	
第15条、第27条又は第38条	はじれ	OOmm以下	OOmm	
第16条又は第28条	ゆがみ	OOmm以下	OOmm	
第17条、第29条又は第46条	耐摩耗性	CO前後の摩擦		
第30条	荷重時のぶれ	10%以下	OO%	
	荷重除去後のぶれ	5%以下	OO%	
	残留ひずみ	5%以下	OO%	
第31条	耐圧試験(まっすぐ)	OOMPa		
	耐圧試験(折り曲げ)	OOMPa		
第32条	耐低温性			
	耐低温性			
第45条	濡水量	30N以上	OOmm	
	濡水量	OOmm/分以下	OOmm/分	

備考 この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。

届出者 担当部署
 確認試験責任者 氏 名

様式2 平成 年 月 日

適合確認書

別添用紙A-1

自主検査対象機械器具等の種類
 型式(型式番号)又は型式番号、内装の材質(含金属部材等)、使用圧、材料又は呼び径(呼び径の形状、たて糸の材質、よこ糸の材質、縫製種類、縫製方法)

主な仕様
 たて糸の糸本数
 よこ糸の打込数

確認試験結果
 本
 山/10cm

関係条文	試験項目	試験結果		
		規定値	測定値	良否
第3条(準九ホ一又は第38条を含む。)	内径	OO~OOmm	OOmm	
第4条	表示			
第5条	子入又は合成樹脂の品質			
第7条、第9条又は第38条	切断時引張応力	13MPa以上	OOMPa	
	老朽化後の切断時引張応力	7.8MPa以上	OOMPa	
	切断時伸び	OO%以上	OO%	
	永久伸び	2.9%以下	OO%	
第8条又は第20条	内張り			
	厚さ	0.2mm以上	OOmm	
	密着状況	30N以上	OON	
第9条又は第21条	防護及び塗装			
第10条、第22条、第33条又は第40条	長さ	表示100~110	OO%	
第11条、第23条又は第41条	質量	表示100g以下	OOg/m	
第12条、第24条、第34条又は第42条	耐圧試験	まっすぐにした状態で折り曲げた状態	OOMPa	
第13条、第25条又は第43条	伸び	10%以下	OO%	
第14条、第26条又は第44条	伸び	10%以下	OO%	
第15条、第27条又は第38条	はじれ	OOmm以下	OOmm	
第16条又は第28条	ゆがみ	OOmm以下	OOmm	
第17条、第29条又は第46条	耐摩耗性	CO前後の摩擦		
第30条	荷重時のぶれ	10%以下	OO%	
	荷重除去後のぶれ	5%以下	OO%	
	残留ひずみ	5%以下	OO%	
第31条	耐圧試験(まっすぐ)	OOMPa		
	耐圧試験(折り曲げ)	OOMPa		
第32条	耐低温性			
	耐低温性			
第45条	濡水量	30N以上	OOmm	
	濡水量	OOmm/分以下	OOmm/分	

備考 この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。

届出者 担当部署
 確認試験責任者 氏 名

自主表示対象機械器具等の種類 消防用吸音
 型式 呼称、使用温度範囲、材料

適合確認結果	試験項目	試験結果		良否
		規定値	測定値	
第3条	構造	○～○mm	○mm	
第4条及び第10条	内径	引張り強さ	○MPa以上	○MPa
		圧縮強さ	○MPa以上	○MPa
第5条	材料	合成ゴム	○MPa以上	○MPa
		合成ゴム	2.55以下	○MPa
		引張り強さ	11MPa以上	○MPa
		伸び	200%以上	○%
第6条	圧縮強さ(圧入面側)	合成樹脂	○MPa以上	○MPa
		合成樹脂	15以下	○MPa
		合成樹脂	30以下	○MPa
		合成樹脂	30以下	○MPa
第7条	長さ	25mm以下	○mm	
第8条	質量	100～105%	○%	
第9条	折り曲げ	耐圧力	○MPa	○MPa
		耐圧力	○MPa	○MPa
第10条及び第19条	耐圧力	耐圧力	○MPa	○MPa
		耐圧力	○MPa	○MPa
第11条	耐圧力	耐圧力	○MPa	○MPa
		耐圧力	○MPa	○MPa
第12条及び第20条	伸び	伸び	○%以下	○%
		伸び	○%以下	○%
第13条	伸び性	伸び性	○%以下	○%
		伸び性	○%以下	○%
第14条	曲げ	曲げ	○%以下	○%
		曲げ	○%以下	○%
第15条	押しつぶし性	押しつぶし性	○%以下	○%
		押しつぶし性	○%以下	○%

備考 この様式の大さは、日本工業規格A4とすること。

届出者 株式会社 担当部署 氏 名

自主表示対象機械器具等の種類 消防用吸音
 型式 呼称、使用温度範囲、材料

適合確認結果	試験項目	試験結果		良否
		規定値	測定値	
第3条	構造	○～○mm	○mm	
第4条及び第10条	内径	引張り強さ	○MPa以上	○MPa
		圧縮強さ	○MPa以上	○MPa
第5条	材料	合成ゴム	○MPa以上	○MPa
		合成ゴム	2.55以下	○MPa
		引張り強さ	11MPa以上	○MPa
		伸び	200%以上	○%
第6条	圧縮強さ(圧入面側)	合成樹脂	○MPa以上	○MPa
		合成樹脂	15以下	○MPa
		合成樹脂	30以下	○MPa
		合成樹脂	30以下	○MPa
第7条	長さ	25mm以下	○mm	
第8条	質量	100～105%	○%	
第9条	折り曲げ	耐圧力	○MPa	○MPa
		耐圧力	○MPa	○MPa
第10条及び第19条	耐圧力	耐圧力	○MPa	○MPa
		耐圧力	○MPa	○MPa
第11条	耐圧力	耐圧力	○MPa	○MPa
		耐圧力	○MPa	○MPa
第12条及び第20条	伸び	伸び	○%以下	○%
		伸び	○%以下	○%
第13条	伸び性	伸び性	○%以下	○%
		伸び性	○%以下	○%
第14条	曲げ	曲げ	○%以下	○%
		曲げ	○%以下	○%
第15条	押しつぶし性	押しつぶし性	○%以下	○%
		押しつぶし性	○%以下	○%

備考 この様式の大さは、日本工業規格A4とすること。

届出者 株式会社 担当部署 氏 名

様式4

令和 年 月 日

適合確認書

消防用結合金具

自主表示対象機械器具等の種類
型式(使用圧、かん合部差し口受け口の別及び呼称(吸管用)又は使用圧、かん合部差し口受け口の別及び呼び径(大容量泡放水用(吸管用)))

確認試験結果

関係条文	試験項目	試験結果		良否
		規定値	測定値	
第4条並びに第7条から第10条又は第24条	構造			
第5条、第25条	材料			
第6条、第21条又は第26条	表示			
第11条	着脱力	0.0N以下	0.0N	
第12条	耐圧試験 ホーン装着 吸管装着		0.0MPa	
第13条	漏水試験		0~0.0MPa 真空圧0.0kPa	
第14条	負圧試験 かん合部の濡れ 装着部の濡れ	1.33kPa未満 1.33kPa未満	0.0kPa 0.0kPa	
第15条	繰返し試験		1000回	
第16条	落下試験		高さ0m	
第17条	引きずり試験		20m	
第18条	曲げ試験		0.0N・mm	
第19条	腐食試験			
第20条	装着部の押しつぶし試験		1000N	

備考

注1:試験結果欄中「-」は、該当しない試験項目であることを示す。
注2:試験結果欄中「/」は、測定が多次に渡る又は規定値に係る測定を行わない試験項目であることを示す。

確認試験の結果は、消防用ホーンに使用する差込式又はねじ式の結合金具及び消防用吸管に使用するねじ式の結合金具の技術上の規格に適合しています。

届出者
確認試験責任者 氏名

備考 この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。

様式4

平成 年 月 日

適合確認書

消防用結合金具

自主表示対象機械器具等の種類
型式(使用圧、かん合部差し口受け口の別及び呼称(吸管用)又は使用圧、かん合部差し口受け口の別及び呼び径(大容量泡放水用(吸管用)))

確認試験結果

関係条文	試験項目	試験結果		良否
		規定値	測定値	
第4条並びに第7条から第10条又は第24条	構造			
第5条、第25条	材料			
第6条、第21条又は第26条	表示			
第11条	着脱力	0.0N以下	0.0N	
第12条	耐圧試験 ホーン装着 吸管装着		0.0MPa	
第13条	漏水試験		0~0.0MPa 真空圧0.0kPa	
第14条	負圧試験 かん合部の濡れ 装着部の濡れ	1.33kPa未満 1.33kPa未満	0.0kPa 0.0kPa	
第15条	繰返し試験		1000回	
第16条	落下試験		高さ0m	
第17条	引きずり試験		20m	
第18条	曲げ試験		0.0N・mm	
第19条	腐食試験			
第20条	装着部の押しつぶし試験		1000N	

備考

注1:試験結果欄中「-」は、該当しない試験項目であることを示す。
注2:試験結果欄中「/」は、測定が多次に渡る又は規定値に係る測定を行わない試験項目であることを示す。

確認試験の結果は、消防用ホーンに使用する差込式又はねじ式の結合金具及び消防用吸管に使用するねじ式の結合金具の技術上の規格に適合しています。

届出者
確認試験責任者 氏名

備考 この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。

様式5 平成 年 月 日

適合確認書

自主表示式試験機検量器等の種類	エプソール式簡易消火具
型式(充電力、消火剤、消火剤の質量又は容量、筒體の形状)	
主な仕様	℃ ~ ℃
使用温度範囲	年 月
標準使用期間	

関係条文	試験項目	試験結果		良否
		規定値	測定値	
第3条	構造 内容 消火剤の容量 小銃筒普通火災 天さの消火具 スロー火災 自動車用ワンタッチ火災	1リットル以下 PMS600MPa	OOUPH OO	
第4条	消火性能			
第5条	操作の機構 作動力			
第6条	耐食及び防錆 耐食試験		OO℃OO	
第7条	充電力及び消火剤	作動時間 上線温度(℃) 下線温度(℃)	2秒以内 OO秒 OO秒	
第8条	放射性能 放射時間 放射効率	上線温度(℃) 下線温度(℃) 放射効率(%)	5秒以上 OO秒 OO% 89%以上	
第9条	筒體の耐圧	筒體圧 検査圧	OOMPa OOMPa	
第10条	気密性			
第11条	筒體形状			
第12条	ノズル			
第13条	ホース			
第14条	安全栓			
第15条	保持機構			
第16条	取手			
第17条	充電力			
第18条	筒體の耐圧			
第19条	気密性			
第20条	筒體形状			
第21条	ノズル			
第22条	ホース			

備考 この様式のときは、日本工業規格A4とする。

注1: 試験結果欄中「-」は、該当しない試験項目であることを示す。
注2: 試験結果欄中「/」は、測定が多数に渡る又は規定値に係る測定を行わない試験項目であることを示す。
確認試験の結果は、エプソール式簡易消火具の技術上の規格を定める省令に適合しています。

届出者

確認試験責任者

氏名

担当部署

氏名

様式5 平成 年 月 日

適合確認書

自主表示式試験機検量器等の種類	エプソール式簡易消火具
型式(充電力、消火剤、消火剤の質量又は容量、筒體の形状)	
主な仕様	℃ ~ ℃
使用温度範囲	年 月
標準使用期間	

関係条文	試験項目	試験結果		良否
		規定値	測定値	
第3条	構造 内容 消火剤の容量 小銃筒普通火災 天さの消火具 スロー火災 自動車用ワンタッチ火災	1リットル以下 PMS600MPa	OOUPH OO	
第4条	消火性能			
第5条	操作の機構 作動力			
第6条	耐食及び防錆 耐食試験		OO℃OO	
第7条	充電力及び消火剤	作動時間 上線温度(℃) 下線温度(℃)	2秒以内 OO秒 OO秒	
第8条	放射性能 放射時間 放射効率	上線温度(℃) 下線温度(℃) 放射効率(%)	5秒以上 OO秒 OO% 89%以上	
第9条	筒體の耐圧	筒體圧 検査圧	OOMPa OOMPa	
第10条	気密性			
第11条	筒體形状			
第12条	ノズル			
第13条	ホース			
第14条	安全栓			
第15条	保持機構			
第16条	取手			
第17条	充電力			
第18条	筒體の耐圧			
第19条	気密性			
第20条	筒體形状			
第21条	ノズル			
第22条	ホース			

備考 この様式のときは、日本工業規格A4とする。

注1: 試験結果欄中「-」は、該当しない試験項目であることを示す。
注2: 試験結果欄中「/」は、測定が多数に渡る又は規定値に係る測定を行わない試験項目であることを示す。
確認試験の結果は、エプソール式簡易消火具の技術上の規格を定める省令に適合しています。

届出者

確認試験責任者

氏名

担当部署

氏名

様式6

適合確認書

令和 年 月 日

自主表示対象機器器具等の種類 漏電火災警報器変流器(屋内型)

型式 警威電路OV、OA、OHz、O相、設計出力電圧0mV/mVA

確認試験結果

関係条文	試験項目	試験結果		
		規定値	測定値	良否
第4条及び第5条	構造			
第6条	付属装置			
第9条	表示			
第11条	機能	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第12条	開閉温度試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第13条	電路開閉試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第14条	短絡電流強度試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第15条	過漏電試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第16条	老化試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第17条	防水試験	接線抵抗 出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	5MΩ以上 0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○ ○
第18条	振動試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第19条	衝撃試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第20条	衝撃抵抗試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第21条	衝撃耐圧試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第22条	衝撃波耐電圧試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0.5V以下	0~0mV 0~0mV 0V	○ ○ ○
第23条	電圧降下防止試験	基準の特例に基づくものあつては、該当する技術上の規格の通知日及び通知番号		

注1:試験結果欄中「○」は、該当しない試験項目であることを示す。
 注2:試験結果欄中「/」は、測定が多数に渡る又は規定値に係る測定を行わない試験項目であることを示す。
 確認試験の結果は、漏電火災警報器の技術上の規格に適合しています。

届出者 担当部署
 確認試験責任者 氏名
 備考 この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。

様式6

適合確認書

平成 年 月 日

自主表示対象機器器具等の種類 漏電火災警報器変流器(屋内型)

型式 警威電路OV、OA、OHz、O相、設計出力電圧0mV/mVA

確認試験結果

関係条文	試験項目	試験結果		
		規定値	測定値	良否
第4条及び第5条	構造			
第6条	付属装置			
第9条	表示			
第11条	機能	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第12条	開閉温度試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第13条	電路開閉試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第14条	短絡電流強度試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第15条	過漏電試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第16条	老化試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第17条	防水試験	接線抵抗 出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	5MΩ以上 0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○ ○
第18条	振動試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第19条	衝撃試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第20条	衝撃抵抗試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0mV以下	0~0mV 0~0mV 0mV	○ ○ ○
第21条	衝撃耐圧試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0.5V以下	0~0mV 0~0mV 0V	○ ○ ○
第22条	衝撃波耐電圧試験	出力電圧の変動範囲 42%電流時の出力電圧 0.5V以下	0~0mV 0~0mV 0V	○ ○ ○
第23条	電圧降下防止試験	基準の特例に基づくものあつては、該当する技術上の規格の通知日及び通知番号		

注1:試験結果欄中「○」は、該当しない試験項目であることを示す。
 注2:試験結果欄中「/」は、測定が多数に渡る又は規定値に係る測定を行わない試験項目であることを示す。
 確認試験の結果は、漏電火災警報器の技術上の規格に適合しています。

届出者 担当部署
 確認試験責任者 氏名
 備考 この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。

様式7

平成 年 月 日

適合確認書

自主表示対象機器等の種類	漏電火災警報器受信機
型式	交流OV、CHz、公称作動電流値OA、作動入力電圧OmV、集合型

関係条文	試験項目	試験結果		良否
		規定値	測定値	
第4条、第5条及び第24条	構造	/	/	
第6条	周回基盤	/	/	
第7条	公称作動電流値	/	/	
第8条	密度調整装置	/	/	
第9条	表示	/	/	
第25条	試験基準	/	/	
第26条	漏電表示	/	/	
第27条	機能	/	/	
第28条	電源電圧変動試験	/	/	
第29条	周回温度試験	/	/	
第30条	過入力電圧試験	/	/	
第31条	繰返し試験	/	/	
第32条	振動試験	/	/	
第33条	衝撃試験	/	/	
第34条	絶縁耐力試験	/	/	
第35条	絶縁耐力試験	/	/	
第36条	衝撃波耐電圧試験	/	/	

備考 基礎の特例に基づいた試験項目であることを示す
 注1:試験結果欄中「/」は、該当しない試験項目であることを示す
 注2:試験結果欄中「/」は、測定が多岐に渡る又は規定値に定める測定を行わない試験項目であることを示す。
 確認試験の結果は、漏電火災警報器の技術上の規格に適合しています。

届出者 担当者
 確認試験責任者 氏名

備考 この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。

様式7

平成 年 月 日

適合確認書

自主表示対象機器等の種類	漏電火災警報器受信機
型式	交流OV、CHz、公称作動電流値OA、作動入力電圧OmV、集合型

関係条文	試験項目	試験結果		良否
		規定値	測定値	
第4条、第5条及び第24条	構造	/	/	
第6条	周回基盤	/	/	
第7条	公称作動電流値	/	/	
第8条	密度調整装置	/	/	
第9条	表示	/	/	
第25条	試験基準	/	/	
第26条	漏電表示	/	/	
第27条	機能	/	/	
第28条	電源電圧変動試験	/	/	
第29条	周回温度試験	/	/	
第30条	過入力電圧試験	/	/	
第31条	繰返し試験	/	/	
第32条	振動試験	/	/	
第33条	衝撃試験	/	/	
第34条	絶縁耐力試験	/	/	
第35条	絶縁耐力試験	/	/	
第36条	衝撃波耐電圧試験	/	/	

備考 基礎の特例に基づいた試験項目であることを示す
 注1:試験結果欄中「/」は、該当しない試験項目であることを示す
 注2:試験結果欄中「/」は、測定が多岐に渡る又は規定値に定める測定を行わない試験項目であることを示す。
 確認試験の結果は、漏電火災警報器の技術上の規格に適合しています。

届出者 担当者
 確認試験責任者 氏名

備考 この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。